

2018年9月3日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

住民総参加型スポーツイベント『チャレンジデー2018』 江戸川区(東京都)が笹川スポーツ財団特別賞を受賞

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利 以下：SSF）は住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー2018」を、5月30日に開催いたしました。

全国121自治体で実施されたチャレンジデーの中で、江戸川区（東京都）は、チャレンジデーの普及促進に貢献し、住民のスポーツ参加を積極的に推進した自治体・団体に贈られる「笹川スポーツ財団特別賞」を受賞されました。

同区は「地域力」を生かし、積極的に広報活動を行い、チャレンジデーを日本で開始した1993年以降、史上最多の35万人以上の参加者数を達成しました。

つきましては、下記の通り授与式を予定しております。当日はSSF 渡邊理事長から多田正見 江戸川区長に記念の盾を贈呈いたします。何卒ご取材の程、宜しく願いいたします。

笹川スポーツ財団特別賞 授与式 概要

- 【日 時】 2018年9月5日（水）10：30より
- 【場 所】 江戸川区役所内
- 【出席者】 多田正見 江戸川区長
渡邊一利 SSF 理事長 他

◆ チャレンジデー2018 開催概要 ◆

- 【開催日】 2018年5月30日（水）午前0時～午後9時
- 【実施自治体】 全国121自治体（58市 1区 49町 13村）
- 【参加者数】 331万5,699人
- 【主催】 笹川スポーツ財団、各自治体

チャレンジデーとは、住民の日常的な運動・スポーツの習慣化に向けたきっかけづくりや、スポーツを通じたまちづくりなどを目的として、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施される住民総参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士で、午前0時から午後9時までの間に15分間以上継続して運動やスポーツを行った『住民の参加率(%)』を競い合い、敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を、庁舎のメインポールに1週間掲揚するというユニークなルールによって行われます。

この件に関するお問合せ先
笹川スポーツ財団 広報担当：竹下、清水
TEL：03-6229-5300 info@ssf.or.jp